

SCHEME | 防災・災害復興支援無償

防災・災害復興支援無償とは…

防災・災害復興支援無償とは、2006年度に創設された、開発途上国の防災対策や災害被害に対する無償資金協力です。なかでも災害復興支援案件では、災害後の緊急支援から本格的な復旧・復興までを切れ目なく支援することをめざしており、災害により倒壊、損壊した学校、医療施設、道路、橋梁など複数対象への復旧支援を行っています。

JICSの役割

JICSはこの無償資金協力が開始された2006年度より、主に災害復興支援案件の案件実施監理を担当しています。防災・災害復興支援無償は緊急性が高い一方で、複数の対象への復旧支援が求められるため、高度な調達監理能力やさまざまな分野の知見が必要とされます。JICSは調達監理機関として、円滑で効果的な実施をサポートしていきます。



インドネシアー ジャワ島の再建されたブレレット第2中学校で学ぶ子どもたち

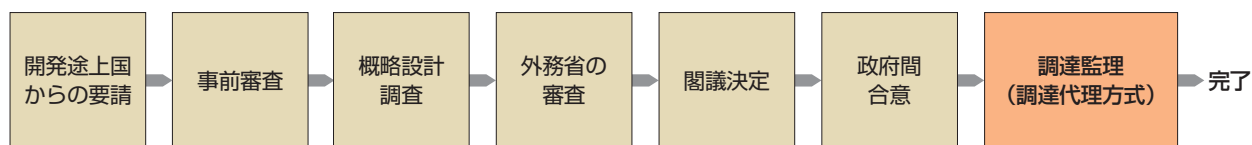


インドネシアー ジャワ島中部地震で壊れた建物



グアテマラー 熱帯低気圧スタン災害から復旧したバランス橋開通式

業務の流れ



■ JICSの従事部分

事業実績

対象国	案件年度	案件名
グアテマラ	2006	熱帯低気圧スタン災害復興支援計画
インドネシア	2006	ジャワ島中部地震・災害復興支援
ペルー	2007	イカ州地震被災地復興支援計画
バングラデシュ	2008	サイクロン『シドル』被災地域多目的サイクロンシェルター建設計画

ケーススタディ CASE STUDY ジャワ島中部地震・災害復興支援 (インドネシア) [2006年度]

●事業概要：小学校2校、中学校7校、保健センター5カ所の再建

保健センターと学校を再建する

インドネシアのジャワ島中部沖で2006年5月27日にマグニチュード6.2の大地震が発生しました。この地震による死者は5800名にもものぼり、特にジョグジャカルタ特別州のバントゥール県周辺での被害が最大だったと報告されています。日本政府はこの災害に対し、さまざまな支援を実施しました。このなかで、JICSはインドネシア政府との契約に基づき、緊急無償とバントゥール県を対象とした防災・災害復興支援無償の調達代理業務を実施しました。

防災・災害復興支援無償では、小学校2校、中学校7校、保健センター5カ所の再建を当初計画よりも短期間のうちに完了することができました。これらの施設は、現在では生徒や住民によって活発に利用されており、地域住民からは日本に対する感謝の言葉とともに「このセンターを末永く使いたい」という声が届いています。また入札の結果、当初の計画より低価格で契約することができたため、被災した学校をもう一校修復することができました。

ジャワ島中部沖地震に対しては、緊急無償の直後に防災・

災害復興支援無償によって学校や保健センターの再建が開始され、切れ目のない支援を実現することができました。そこでは、JICSスタッフのアフガニスタン復興支援やインド洋津波災害支援の経験が大いに活かされました。



再建されたセウォン第2保健センター